◆ 2021 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人　チーム東松山　　24A-28

代表者：代表理事　松本　浩一

URL　：　http://npothm.hiki.tv/

１．活動が必要とされた状況

市の川・車堀公園は、東松山市立市の川小学校に隣接する「こども広場」であり、子どもの居場所でもあるプレイパーク化を進めている。昨年度、11 月にプレイベントとして市の川マルシェを開催したが、今年度はプレイパークとしての魅力を子どもたちや市民に伝えるため、必要な整備を行い、参加者が休んだり食事が取れたりするスペースを設置したいと考えた。

２．活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

新型コロナウイルスの感染拡大を避けて 11 月より整備作業を進め、12 月 5 日（日）市の川・車堀プレイパークを開催した。参加者は約 200 名、火の使える公園として焼き芋やピザを焼いたり、スラックライン、ハンモック、クラフト作りなどをしたりして、屋外で楽しめる遊びを体験できた。

３．活動の成果

市の川小学校の子どもたちや親子連れが多数参加し、東松山市内発のプレイパークをお披露目することができた。不登校の児童や保護者たちも遊びの企画から実施まで関わることができ､子どもの居場所としてのプレイパークのあり方を地域で提案することができた。

夏場は、除草作業をヤギ（レンタル）に受け持ってもらい、市の川小学校の子どもたちも、日常的にヤギの生態などを見聞することができた。冬場は、落ち葉をエンジンブロアで集めて堆肥化することもできた｡定期的にプレイパークを開催できるための用具が整い、次年度への足がかりとなった。

４．今後に残された課題

新型コロナウイルス感染拡大があり、思うように活動が出来ない面があったが、今後も屋外の活動とはいえ、感染防止と整備作業・プレイパーク開催の両立をどう実現するかが課題である。

通年でプレイパークするうえで夏場の除草作業が大きな課題でもあり、農作物の栽培やプレイパーク開催に伴うプレイリーダーの育成や地域住民の協力体制構築を来年度は解決できるようにしたい。